英文法 L01 第 11 講 疑問詞疑問文

学習目標

- who・what・when・where・why・how から、尋ねたい内容に合う疑問詞を選ぶことができる。
- be 動詞と一般動詞の疑問詞疑問文を、基本語順に従って組み立てることができる。
- 主語を尋ねる who と、目的語を尋ねる who の語順の違いを判断できる。

疑問詞疑問文とは

疑問詞疑問文とは、「誰・何・いつ・どこ・なぜ・どのように」など、特定の情報を尋ねる疑問文である。

Yes・No 疑問文は、基本的に「はい」「いいえ」で答えられる。一方、疑問詞疑問文では、疑問詞が表す内容を答える。

例えば、次の違いがある。

- Is Ken a student?（ケンは生徒ですか。）
- Who is Ken?（ケンは誰ですか。）

最初の文は、ケンが生徒かどうかを尋ねる。2 番目の文は、ケンがどのような人物かを尋ねる。

基本となる疑問詞は次の 6 つである。

疑問詞	尋ねる内容	質問例と日本語訳	応答例と日本語訳
who	人・誰	Who is your teacher?（あなたの先生は誰ですか。）	Ms. Kato.（加藤先生だ。）
what	物・事・何	What do you read?（あなたは何を読みますか。）	Comics.（漫画だ。）
when	時・いつ	When is the test?（テストはいつですか。）	On Monday.（月曜日だ。）
where	場所・どこ	Where do you study?（あなたはどこで勉強しますか。）	At home.（家で勉強する。）
why	理由・なぜ	Why do you study?（あなたはなぜ勉強するのですか。）	Because I enjoy it.（勉強が楽しいからだ。）
how	方法・様子・どのように	How do you go there?（あなたはどうやってそこへ行きますか。）	By bus.（バスで行く。）

疑問詞は、**どの情報が分からないのか**によって選ぶ。

例えば、場所が分からないなら where、理由が分からないなら why を使う。

©ミライコーチング

疑問詞疑問文の基本語順

疑問詞が主語ではない基本的な疑問文では、疑問詞を文頭に置き、その後ろを Yes・No 疑問文と同じ語順にする。

ただし、be 動詞の文と一般動詞の文では、使う形が異なる。

1. be 動詞を使う場合

基本語順は次のとおりである。

疑問詞 + am / is / are + 主語 + その他？

例えば、次の肯定文を考える。

Your sister is at home.

あなたの姉は家にいる。

姉がいる場所を尋ねる場合、場所を表す at home の情報が分からないため、where を使う。

Where is your sister?

あなたの姉はどこにいますか。

be 動詞 is は主語 your sister の前に置く。

2. 一般動詞を使う場合

疑問詞が主語ではない場合、基本語順は次のとおりである。

疑問詞 + do / does + 主語 + 動詞の原形 + その他？

例えば、次の肯定文を考える。

Ken reads books at home.

ケンは家で本を読む。

何を読むのか尋ねる場合、目的語 books の情報が分からないため、what を使う。

What does Ken read at home?

ケンは家で何を読みますか。

ここでは、主語 Ken が三人称単数なので does を使い、reads を原形 read に戻す。

3. 語順の比較

文の種類	基本語順	完成文と日本語訳
be 動詞	疑問詞 + be 動詞 + 主語	Where is the library?（図書館はどこですか。）
一般動詞・do	疑問詞 + do + 主語 + 動詞の原形	How do you study English?（あなたはどのように英語を勉強しますか。）
一般動詞・does	疑問詞 + does + 主語 + 動詞の原形	What does Taro read at home?（太郎は家で何を読みますか。）

一般動詞の疑問文で do と does を選ぶときは、主語を確認する。

- I・you・複数の主語には、基本的に do を使う。
- he・she・it や単数の人名など、三人称単数の主語には does を使う。
- does の後ろの一般動詞は原形にする。

©ミライコーチング

疑問詞の選択と語順を判断する手順

疑問詞疑問文は、次の順に考えると判断しやすい。

1. 何を尋ねたいのかを確認し、疑問詞を選ぶ。
2. 疑問詞が主語なのか、それ以外の情報を尋ねているのかを確認する。
3. 主語以外を尋ねる場合は、be 動詞の文か一般動詞の文かを確認し、疑問詞の後ろを疑問文の語順にする。

特に、一般動詞の文では、**誰が動作するのかを尋ねる場合と、誰に・誰を対象として動作するのかを尋ねる場合**で形が変わる。

主語を尋ねる who と目的語を尋ねる who

who が主語になる基本的な疑問文では、普通、do や does を加えず、who の後ろに一般動詞を置く。

これに対して、who が目的語を尋ねる場合は、一般動詞の通常の疑問語順を使う。

次の肯定文を考える。

Mika visits Ken after school.

ミカは放課後ケンを訪ねる。

この文には、次の 2 つの役割がある。

- 主語 Mika：訪ねる動作をする人物
- 目的語 Ken：訪ねる動作の対象となる人物

それぞれを尋ねると、疑問文は次のように変わる。

尋ねる役割	疑問文と日本語訳	応答例と日本語訳
主語「誰が」	Who visits Ken after school?（誰が放課後ケンを訪ねますか。）	Mika.（ミカだ。）
目的語「誰を」	Who does Mika visit after school?（ミカは放課後誰を訪ねますか。）	Ken.（ケンだ。）

主語を尋ねる場合

Who visits Ken after school?

誰が放課後ケンを訪ねますか。

元の肯定文の主語 Mika を who に置き換えている。

この基本例では、誰が訪ねるかを 1 人の人物について尋ねているため、一般動詞は三人称単数現在形の visits になる。

目的語を尋ねる場合

Who does Mika visit after school?

ミカは放課後誰を訪ねますか。

元の肯定文の目的語 Ken を who に置き換えている。

主語 Mika はそのまま残るため、疑問詞 who の後ろに does + Mika + visit を置く。

つまり、**同じ who でも、何を置き換えているかによって語順が変わる。**

主語の who と動詞の形

主語を尋ねる who の疑問文では、基本的な現在形の場合、普通は do・does を使わない。

- Who helps this child?（誰がこの子を手伝いますか。）
- Who does Emi help?（エミは誰を手伝いますか。）

1 つ目は who が主語であり、2 つ目は who が目的語を尋ねている。

主語の who について、答えとして 1 人を想定する基本的な現在形では helps のような三人称単数形を使う。

ただし、who が表す人数があらゆる文脈で必ず単数になるわけではない。動詞の形を判断するときは、尋ねる人物の数についても文脈を確認する。

1

次の会話が自然に成立するよう、空所に入る疑問詞を 1 つ選べ。

Q: (　　) does Haru call every Sunday?

A: He calls his grandmother.

- A. Where
- B. How
- C. Who
- D. When

解答・解説

正解
C. Who

完成文・会話全訳
Q: Who does Haru call every Sunday?

ハルは毎週日曜日に誰に電話をかけますか。

A: He calls his grandmother.

彼は祖母に電話をかけます。

決め手
応答では、電話をかける相手として his grandmother が示されている。

つまり、尋ねているのは人物であるため、who を選ぶ。

さらに、who は call の対象を尋ねており、主語 Haru は残っている。

そのため、一般動詞の疑問語順である does + Haru + call を使う。

A〜D の判断
- **A. Where：誤り。** where は場所を尋ねる。電話をかける場所を尋ねる文になるが、応答は電話の相手を述べている。
- **B. How：誤り。** how は方法などを尋ねる。電話をかける方法についての応答ではない。
- **C. Who：正しい。** who は人を尋ねる。his grandmother という人物を答える会話に合う。
- **D. When：誤り。** when は時を尋ねる。毎週日曜日の何時に電話するかなどを尋ねることはできるが、応答は時刻を示していない。

©ミライコーチング

2

毎朝、新入生を手伝う人物が誰なのかを尋ねたい。

次の会話が自然に成立するよう、空所に入る語句を 1 つ選べ。

Q: (　　) helps the new students every morning?

A: Mr. Sato helps them.

- A. Who is
- B. Who
- C. Who does
- D. Who do

解答・解説

正解
B. Who

完成文・会話全訳
Q: Who helps the new students every morning?

誰が毎朝新入生を手伝いますか。

A: Mr. Sato helps them.

佐藤先生が彼らを手伝います。

決め手
尋ねているのは、手伝う動作をする人物である。

したがって、who は文の主語になる。

主語を尋ねる基本的な現在形の疑問文では、普通 do・does を加えず、who の後ろに一般動詞を置く。

今回は答えが Mr. Sato という 1 人の人物なので、helps という三人称単数現在形を使う。

A〜D の判断
- **A. Who is：誤り**。 後ろの helps は一般動詞の現在形である。be 動詞 is をそのまま前に置いて is helps とはできない。
- **B. Who：正しい**。 who が主語となり、Who helps …?という語順が成立する。
- **C. Who does：誤り**。 does の後ろに三人称単数形 helps を置くことはできない。また、ここでは who 自身が主語なので通常の疑問文に does は必要ない。
- **D. Who do：誤り**。 do の後ろに helps を続けることはできない。主語の who を使うこの基本例では do を加えない。

演習問題

次の各問について、A〜D から最も適切なものを 1 つ選べ。

1

次の会話が自然に成立するよう、空所に入る疑問詞を選べ。

Q: (　　) do they eat for breakfast?

A: They eat bread and fruit.

- A. Why
- B. Where
- C. When
- D. What

2

次の会話が自然に成立するよう、空所に入る疑問詞を選べ。

Q: (　　) is the art class this week?

A: It is on Thursday.

- A. When
- B. Where
- C. How
- D. Why

3

次の会話が自然に成立するよう、空所に入る疑問詞を選べ。

Q: (　　) is the science room?

A: It is on the second floor.

- A. When
- B. Why
- C. Where
- D. How

4

次の会話が自然に成立するよう、空所に入る疑問詞を選べ。

Q: (　　) do you walk to school each day?

A: Because I enjoy the fresh air.

- A. When
- B. Why
- C. Where
- D. How

©ミライコーチング

5

次の応答に合うよう、学校へ通う方法を尋ねる疑問文として正しいものを 1 つ選べ。

A: I go to school by bus.

- A. How do you go to school?
- B. How does you go to school?
- C. How do you goes to school?
- D. How you do go to school?

6

次の応答に合うよう、学校の図書室の場所を尋ねる疑問文として正しいものを 1 つ選べ。

A: It is next to the office.

- A. Where the school library is?
- B. Where does the school library is?
- C. Is where the school library?
- D. Where is the school library?

7

次の応答に合うよう、ケンタが昼食に何を食べるのかを尋ねる疑問文として正しいものを 1 つ選べ。

A: He eats sandwiches for lunch.

- A. What does Kenta eat for lunch?
- B. What do Kenta eat for lunch?
- C. What Kenta does eat for lunch?
- D. What does Kenta eats for lunch?

8

毎週金曜日に、私たちのクラスで音楽を教える先生は 1 人である。

次の応答に合うよう、誰が教えるのかを尋ねる疑問文として正しいものを 1 つ選べ。

A: Ms. Kato teaches our class.

- A. Who does teaches music to our class on Fridays?
- B. Does who teach music to our class on Fridays?
- C. Who is teaches music to our class on Fridays?
- D. Who teaches music to our class on Fridays?

©ミライコーチング

演習問題の解答・解説

1

正解
D. What

完成文・会話全訳
Q: What do they eat for breakfast?

彼らは朝食に何を食べますか。

A: They eat bread and fruit.

彼らはパンと果物を食べます。

決め手
応答の bread and fruit は食べる物を表す。

したがって、物や事を尋ねる what を使う。

主語 they はそのまま残り、一般動詞の疑問語順 do + they + eat になる。

A〜D の判断
- **A. Why：誤り**。 食べる理由を尋ねるが、応答は理由ではなく食べ物を示している。
- **B. Where：誤り**。 食べる場所を尋ねるが、応答に場所の情報はない。
- **C. When：誤り**。 食べる時を尋ねるが、応答は時刻を示していない。
- **D. What：正しい**。 何を食べるかを尋ね、bread and fruit という応答と一致する。

2

正解
A. When

完成文・会話全訳
Q: When is the art class this week?

今週の美術の授業はいつですか。

A: It is on Thursday.

木曜日です。

決め手
応答の on Thursday は曜日を表している。

曜日は時の情報であるため、when を選ぶ。

be 動詞の文なので、疑問詞 when の後ろは is + the art class の順になる。

A〜D の判断
- **A. When：正しい**。 授業の時を尋ね、木曜日という応答と一致する。
- **B. Where：誤り**。 授業が行われる場所を尋ねるが、応答は曜日を示している。
- **C. How：誤り**。 授業の様子などを尋ねる意味になり、曜日の応答とは合わない。
- **D. Why：誤り**。 授業がある理由を尋ねるが、応答は理由を示していない。

3

正解
C. Where

完成文・会話全訳
Q: Where is the science room?

理科室はどこにありますか。

A: It is on the second floor.

2 階にあります。

決め手
応答の on the second floor は場所を表す。

したがって、場所を尋ねる where を使う。

後ろの is the science room は be 動詞の疑問語順になっている。

A〜D の判断
- **A. When：誤り**。 when は時を尋ねる。理科室がどこにあるかという応答には合わない。
- **B. Why：誤り**。 why は理由を尋ねる。2 階という場所の情報を求める疑問詞ではない。
- **C. Where：正しい**。 理科室の場所を尋ね、on the second floor という応答に合う。
- **D. How：誤り**。 how は方法や様子を尋ねる。理科室が何階にあるかを尋ねる場合には where を使う。

4

正解
B. Why

完成文・会話全訳
Q: Why do you walk to school each day?

あなたはなぜ毎日学校まで歩いて行くのですか。

A: Because I enjoy the fresh air.

新鮮な空気を楽しめるからです。

決め手
応答は Because で始まり、毎日歩く理由を述べている。

したがって、理由を尋ねる why を使う。

一般動詞 walk の疑問文で、主語が you なので do を使う。

A〜D の判断
- **A. When：誤り**。 歩いて学校へ行く時を尋ねるが、応答は理由を示している。
- **B. Why：正しい**。 歩く理由を尋ね、Because で始まる応答と一致する。
- **C. Where：誤り**。 歩く場所を尋ねるが、応答は場所の情報ではない。
- **D. How：誤り**。 歩き方などを尋ねることになるが、応答はその方法ではなく理由を述べている。

5

正解
A. How do you go to school?

完成文・会話全訳
Q: How do you go to school?

あなたはどうやって学校に行きますか。

A: I go to school by bus.

私はバスで学校に行きます。

決め手
応答の by bus は移動手段を表す。

したがって、方法を尋ねる how を文頭に置く。

主語は you であり、一般動詞 go を使うので、語順は How + do + you + go ...?となる。

A〜D の判断
- **A：正しい。** how + do + you + 動詞の原形という語順が成立している。
- **B：誤り。** you に対する現在形の一般動詞の疑問文では、通常 does ではなく do を使う。
- **C：誤り。** do の後ろの一般動詞は原形にする。goes ではなく go が必要である。
- **D：誤り。** 主語 you と do の順序が逆になっている。直接疑問文では how の後ろを do + you + go の順にする。

6

正解
D. Where is the school library?

完成文・会話全訳
Q: Where is the school library?

学校の図書室はどこにありますか。

A: It is next to the office.

事務室の隣にあります。

決め手
応答の next to the office は場所を表す。

したがって、where を使う。

be 動詞の疑問詞疑問文では、where + be 動詞 + 主語の語順にする。

ここでは、主語 the school library の前に is を置く。

A〜D の判断
- **A：誤り。** Where the school library is?は、直接疑問文に必要な be 動詞と主語の順序になっていない。
- **B：誤り。** be 動詞 is を使う文に does を加えている。be 動詞の疑問文では do・does を使わない。
- **C：誤り。** 疑問詞 where の位置が誤っている。基本的な疑問詞疑問文では where を文頭に置く。
- **D：正しい。** Where + is + the school library という基本語順が成立している。

7

正解
A. What does Kenta eat for lunch?

完成文・会話全訳
Q: What does Kenta eat for lunch?

ケンタは昼食に何を食べますか。

A: He eats sandwiches for lunch.

彼は昼食にサンドイッチを食べます。

決め手
尋ねる内容は食べる物なので、what を使う。

また、what は eat の目的語を尋ねており、主語 Kenta は残っている。

Kenta は三人称単数であるため does を使い、後ろの動詞を原形 eat にする。

A〜D の判断
- **A：正しい**。 What + does + Kenta + eat という語順で、主語と動詞の形も正しい。
- **B：誤り**。 三人称単数の Kenta に対して do を使っている。does が必要である。
- **C：誤り**。 直接疑問文なのに、主語 Kenta が does の前に置かれている。does + Kenta + eat の順にする。
- **D：誤り**。 does の後ろの一般動詞を eats にしている。does を使う場合は原形 eat にする。

8

正解
D. Who teaches music to our class on Fridays?

完成文・会話全訳
Q: Who teaches music to our class on Fridays?

誰が毎週金曜日に私たちのクラスに音楽を教えますか。

A: Ms. Kato teaches our class.

加藤先生が私たちのクラスを教えます。

決め手
尋ねているのは、音楽を教える動作をする人物である。

そのため、who は主語になる。

主語を尋ねる基本的な疑問文なので、普通 do・does を加えず、who の後ろに一般動詞を置く。

今回は教える先生が 1 人であると明示されているため、三人称単数現在形 teaches を使う。

A〜D の判断
- **A：誤り**。 does の後ろに teaches という三人称単数形を置いている。また、この文では who が主語なので、通常の疑問文に does は必要ない。
- **B：誤り**。 Does who teach ...?という語順になっている。主語を尋ねる who を使う基本形では、who を文頭に置き、その後ろに一般動詞を続ける。
- **C：誤り**。 be 動詞 is と一般動詞 teaches を誤って組み合わせている。この文では be 動詞を加えない。
- **D：正しい**。 who が主語となり、1 人の先生を尋ねる文脈に合った teaches が続いている。